

餃子屋 式ノ式 渡辺通店



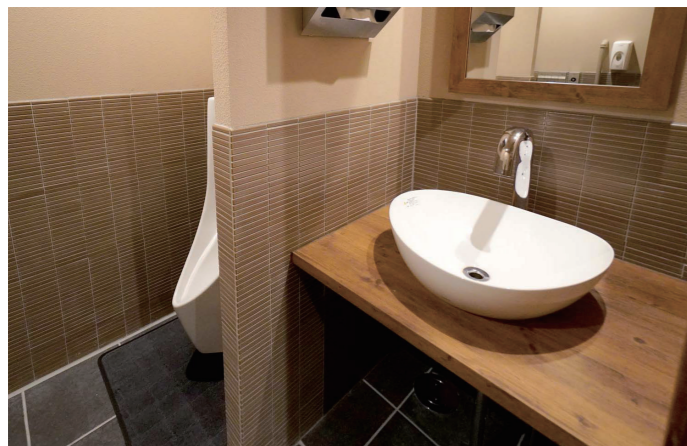
外観

「餃子屋 式ノ式 渡辺通店」は、福岡市地下鉄七隈線渡辺通駅から徒歩5分の場所に立地する、中華料理チェーン店。平屋造りで白を基調としたスタイリッシュな外観。テーブル・カウンター席をあわせて90席を設けている。



女性トイレ 洗面コーナー

すべてのトイレは、洗面コーナーを備えた個室完結型。女性トイレは、非対称の有機的なフォルムでデザイン性に優れているベッセル式の洗面器に、非接触で手洗いができ衛生面に配慮した自動水栓を組み合わせている。



男女共用トイレ 洗面コーナー

男性・女性トイレとは別に、性別を問わず使用できる男女共用トイレを用意。空間にあたたかさを与える丸みを生かしたベッセル式の洗面器に、衛生的に手洗いができる自動水栓を採用している。



トイレ前

トイレは、店舗の出入口から離れた奥に設置。飲食スペースのすぐ横に位置しているため、出入りする人の姿がなるべく気にならないよう、トイレ入口に暖簾を設けている。



女性トイレ 大便器コーナー

タンク式は、水がたまるまで次の利用者を待たせてしまふことがあるため、約20秒で次の洗浄ができ、混雑緩和に寄与する、パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式を採用している。



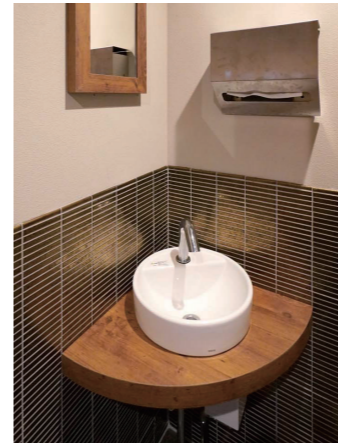
男女共用トイレ 小便器コーナー

男女共用トイレの小便器コーナーには、小さなお子様から大人まで使える低リップの自動洗浄小便器を設置。また、モップなどが小便器下に入りやすい壁掛型を採用し、床の清掃性に配慮している。



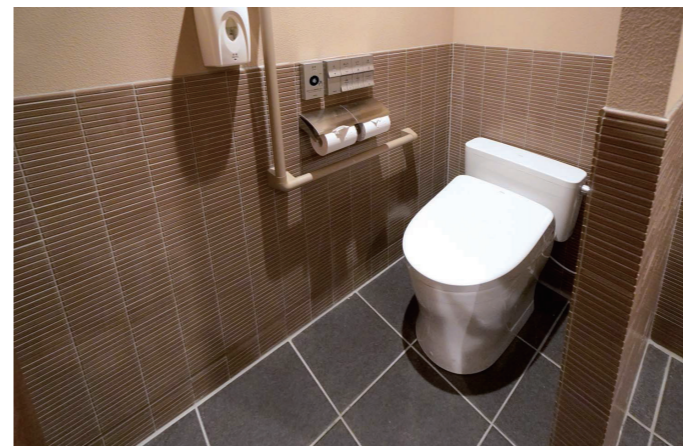
トイレ入口

女性トイレ・男性トイレ・男女共用トイレを設置。木目調のトイレ扉に白色でサイン表示し、コントラストをつけることで視認性を高めている。



男性トイレ 小便器コーナー

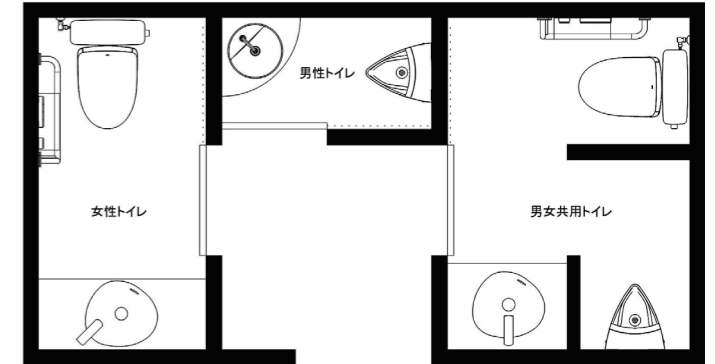
男性トイレには大便器を設置せず、シンプルなデザインと節水機能を両立した壁掛型の自動洗浄小便器のみを設置。コンパクトな手洗器には、節水効果のある自動水栓を採用している。



男女共用トイレ 大便器コーナー

男女共用トイレおよび女性トイレの大便器には、洗浄ボタンを非接触で洗浄できるセンサースイッチ、ウォシュレットのボタンは押すたびに発電し、電源工事や電池交換が不要なエコリコンを採用している。

トイレ図面



水まわりの特長

建物の特徴

看板メニューの餃子を中心に、中華料理・アジア料理を取りそろえた人気チェーン店である「餃子屋 式ノ式(にの)」は、2000(平成12)年に開業された熊本市の第一号店を発祥の地とし、お手頃な価格帯と味のよさから、熊本県を中心に福岡県、広島県、大阪府、沖縄県と着実に店舗を拡大している。このたび、九州における19店舗目となる「渡辺通店」は、福岡市地下鉄七隈線の渡辺通駅より徒歩5分の場所に立地。平屋造りで白を基調としたスタイリッシュな外観デザインの店内には、テーブル・カウンター席をあわせて90席が設けられている。仕事帰りの会社員から学生、海外からの観光客などさまざまな方が訪れ、店内は常に賑わっている。

トイレの特長

訪れるお客様に「式ノ式」でよい時間を過ごしてほしいとの思いから、店舗づくりにおいてトイレは、使い勝手への配慮や日々の清掃などを考慮して設計。また、来店されるお客様の年齢層も幅広く、より快適に店内で過ごせるように、渡辺通店では、女性トイレ・男性トイレ・男女共用トイレを設置して、自由に選べるよう配慮している。トイレの設備は、衛生面や清掃性、デザイン性を重視して選定。大便器は、連続洗浄可能で混雑緩和にも繋がるパブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式、洗面器は非対称の有機的なフォルムでデザイン性に優れているベッセル式などを採用。水栓は、衛生面に配慮して非接触で手洗いができる自動水栓を設置。空間、設備とも、心地よい飲食店トイレを実現している。

建築概要

名称	餃子屋 式ノ式 渡辺通店
所在地	福岡県福岡市中央区渡辺通5-12-3
施主	有限会社 草野企画
設計	安達文男建築工房
施工	株式会社 藤栄建設
竣工年月	2024年6月
敷地面積	231.00㎡
建築面積	173.47㎡
延床面積	173.47㎡
構造・階数	木造・地上1階

おもなTOTO使用機器

パブリックコンパクト便器・フラッシュタンク式:CFS498BC
 ウォシュレット アプリコットP(擬音装置「音姫」付きエコリコン):TCF5831AE
 自動洗浄小便器:UFS900系/洗面器:LS903
 手洗器:L652D/台付自動水栓:TLE24SL系、TLE35SS系
 ペーパータオルホルダー:YKT300MN